

やまなみ



比田交流センター便り
R2・12月発行 第59号

安来市広瀬町西比田 1708-4

Tel (Fax) 34-0001

E-mail:hida-s@city.yasugi.shimane.jp

2020年も残すところあとひと月を切りました。今年も、比田交流センターの事業にご協力をいただき、ありがとうございました。来年は少しでも地域みなさんとお会いできる機会が増えることを願っております。来年もどうぞよろしくお願いいたします。急に寒くなりましたので、体調には気をつけて良いお年をお迎え下さい。



10月27日、比田小5・6年生が、比田小学校校庭斜面に、芝桜の植栽を行いました。仙石晃さん（永田地区）に教えていただきながら、「比田小」の文字が浮かぶように約1000本の芝桜を植えました。3年後が楽しみです♪



比田小学校 「優れた教育活動表彰」受賞

比田小学校が、島根県教育委員会より「優れた教育活動表彰」の表彰を受けました。今回この賞は島根県内の学校18校に与えられ、優れた教育活動を実践した学校を表賞するものです。比田小学校では、H30年、R1年度と金銭教育指定校として、おやきの商品開発やサマーフェスタでの出店等を行ってきました。地域を巻き込んでのこういった取り組みが評価され、今回の受賞となりました。おめでとうございます。

10月4日（日）比田小学校5・6年生児童とその保護者の方、そして地域の釣り名人の方と、安来港にゴズ釣りをしに行きました。若干の雨はあったものの、なんとか持ちこたえてくれ、子ども達もお父さんお母さん、釣り名人の方に教えてもらいながらそれぞれに釣果があり、楽しいひとときとなりました。



11月のかえるの会の様子です

竹を使って、
みんなで演奏を行いました。



島根福祉専門学校：林 政彦先生による講演。
終始笑いの絶えない楽しい講演となりました。



カルチャーバスに参加して（市原地区・澤田 恭子さん）



16年ぶりにカルチャーバスに参加しました。遠足当日の朝の子どものように、準備をしながらとてもソワソワしてしまいました。今年は新型コロナのことがあり、出掛けることが無かったので特に新鮮に感じました。

最初に桜江町風の国にある石州勝地半紙工房に行き紙漉き体験をしました。私ははじめてでしたので少し緊張しましたが、秋を感じる素敵な葉書ができました。どなたに送ろうかなあ・・・

次に邑南町の緑豊かな自然に囲まれた垣崎醤油店へおじゃましました。大正10年創業の老舗醸造元で仕込み本蔵の木桶が大切に使われ昔ながらの技法で作られていました。本蔵の中に入るともろみの香りが漂い、蔵のどこを見ても歴史を感じる佇まいでその場に居ただけでとても癒やされました。蔵の柱や壁に付いている菌にも驚きました。大きな醤油屋では感じるできないアットホームな雰囲気がとても素敵でした。

比田という同じ地域に居ながらなかなか一緒に出掛けることができませんが、今回の旅で行動を共にし、同じ体験をしながら語り合うことはとても大切なことだと強く思いました。次回もぜひ参加したいと思います。比田交流センターの皆様お世話になりありがとうございました。

カルチャーバスの旅 to 江津浜田邑南町



11月1日、天気にも恵まれ、カルチャーバスの旅へ行ってきました。今回はコロナ禍での開催ということで、いくつかの制限はあったものの、充実した楽しい一日となりました。参加して下さった澤田さん、梅林さんに大変素敵な感想を書いていただきました。ありがとうございました♪



カルチャーの旅に参加して（古市地区・梅林 益美さん）

ワクワクの一日とはこのような一日を言うのかもかもしれません。

初めて訪れた桜江町風の国では、石州勝地半紙の紙すきを体験しました。草花を挟んで和紙はがきの作成は、皆さん真剣そのものでした。乾いて出来上がりをワクワクしながら待ちました。そしてそれぞれに世界に一つしかない和紙はがきができあがりしました。

ゆうひパーク浜田では、浜田港が見えるレストランで昼食。浜田港で揚がる新鮮な海の幸の食材で、特に煮魚がおいしくて会話も弾みました。

邑南町では、大正十年創業の垣崎醤油店を見学しました。昔ながらの製法で時間をかけて熟成しこだわりの醤油を作っておられました。蔵の中に入ってみると背丈よりはるかに大きな木桶が23本もありビックリ。ワクワクしながらその木桶のもろみを混ぜる作業をさせてもらいました。ぷーんと麴の香りが辺りを包みしました。一年から二年間かけて毎日攪拌しながら醤油を仕上げていくと若い4代目社長が説明して下さいました。笑顔が素敵な垣崎ファミリーでした。その笑顔につられ、ついつい色々な種類の醤油を買ってしまいました。日本伝統の食文化の醤油を守り、未来につなげようと頑張っておられる垣崎醤油店にエールを送りたくになりました。

比田の人達と終始和やかな時間を共有することができた旅でした。次回もワクワクの旅に参加したいと思います。この旅を企画してお世話いただきました比田交流センターの皆様ありがとうございました。